

指定管理導入施設実績評価シート（令和4年度）

	施設所管課	健康保険部 事業所・施設整備室
施設名	大津市立木戸老人福祉センター他4施設	
指定管理者	社会福祉法人 大津市社会福祉事業団	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	
指定管理料	年額115,388,000円(令和4年度)	(総額 574,863,000円)
設置目的	老人福祉法第15条第5項に基づき、老人の福祉の増進を図るため、市内5か所の老人福祉センターを設置する	
業務内容	(1) 生活、心身等に関する相談及び指導 (2) 保健及び疾病の予防に関する相談及び指導 (3) 後退機能の回復訓練及び回復指導 (4) 教養の向上及びレクリエーション (5) 生業及び就労に関する相談 (6) その他市長が必要と認める事業 その他、大津市立北老人福祉センター、大津市立南老人福祉センター及び大津市立東老人福祉センターにおいては、介護保険法第8条第7項に規定する通所介護、同法第115条の45第1項第1号口に規定する第1号通所事業その他の老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業を行う。	

所管課総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入浴事業・デイサービス事業の休止があったが、その都度、市と協議し、適切に対応された。自主事業については感染対策に留意しながら、適宜講座等の再開に取り組んだ。収入は、デイサービス稼働率の低下が見られ、介護保険収入は前年度対比98.6%と微減となったが、入浴事業は前年度対比107.6%となった。支出は、光熱費等の価格高騰による支出増等があったものの、支出の抑制等に努められた。新型コロナの状況が継続されたことで、目標の達成には至っていないが、事業運営は、市への連絡を密にして、適切に実施されたと評価する。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由	
I 実施体制	施設の設置目的の達成 □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	事業計画に基づき運営している	B (良好)	設置目的に基づいた事業計画により運営している。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	事業計画に基づいた職員配置を行っており、職員の労働条件等においても適正に実施している	B (良好)	事業計画に沿って、必要な職員を適正な労働条件等において雇用し、事業を実施している。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	オンラインも活用しながら、各センターで必要に合わせて研修を受講している	B (良好)	業務に必要な研修等について、各センターでオンライン等を活用しながら実施している。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	法令・条例を遵守している	B (良好)	法令・条例を遵守している。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法(実地調査)	B (良好)	個人情報の取扱いについては、協定書に基づき適切に行なっている	B (良好)	協定書に基づき適切に行っている。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	管理記録について適切に整備・保管している	B (良好)	適切に整備・保管している。
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	市へ報告すべき事項については、連絡・調整を行ない、報告書等については、速やかに提出を行なっている	B (良好)	市との連絡調整は十分図られている。報告書等も適切に提出されている。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時の連絡体制を確保するとともに、マニュアルを整備し、対応している	B (良好)	緊急時の連絡体制を確保し、マニュアルを整備して、職員に周知している。
《I 総括》	業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】	B (良好)		B (良好)		

指定管理導入施設実績評価シート（令和4年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 <input type="checkbox"/> 開館日、開館時間を遵守していたか。 <input type="checkbox"/> 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	定められた開館日、開館時間を遵守している また、施設管理運営マニュアルを整備し、職員へ周知徹底している	B (良好)	開館日、開館時間を遵守している。マニュアルを整備し、職員及び利用者の安全対策を講じている。
	利用状況 <input type="checkbox"/> 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	全体で前年度比107%の増となっており、北・中老人福祉センターでは目標利用人数を達成した	B (良好)	新型コロナの状況が継続する中、全体では前年度比107%の増となっている。
	利用者対応 <input type="checkbox"/> 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 <input type="checkbox"/> 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 <input type="checkbox"/> 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	施設管理運営マニュアルに基づき、利用者対応等適切に対応している	B (良好)	施設管理運営マニュアルに基づき、利用者対応を行っている。
	業務運営(全体) <input type="checkbox"/> 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	概ね計画どおり実施している	B (良好)	新型コロナの状況が継続する中、概ね計画どおり実施している。
	自主事業運営 <input type="checkbox"/> 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 <input type="checkbox"/> 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	前年度に引き続き、趣味講座発表会は中止となったが、介護予防体操や健康講座等、感染対策を実施しながら開催した	B (良好)	新型コロナウイルス感染防止の観点から趣味講座発表会は中止したが、介護予防体操や健康講座等は感染対策を実施しながら開催した。
	維持管理 <input type="checkbox"/> 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 <input type="checkbox"/> 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 <input type="checkbox"/> 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 <input type="checkbox"/> 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 <input type="checkbox"/> 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	施設・設備の維持管理を適切に行なっている。また、利用者から新たな要望等があれば応えられるよう努力している	B (良好)	指定管理者としての範囲内で施設・設備の維持管理を適切に行っている。
	情報提供 <input type="checkbox"/> 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 <input type="checkbox"/> ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	パンフレットによる案内や事業団ホームページにより情報を発信、SNSを利用し、自主事業実施の様子やサークルの紹介を行っている	B (良好)	パンフレットやホームページに加え、SNSを活用した情報発信を行っている。さらに発信方法について工夫を続けてほしい。
	環境配慮 <input type="checkbox"/> 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	省エネ等職員一丸となって取り組んでいる	B (良好)	省エネ等、環境に配慮している。
	意見・要望・苦情 <input type="checkbox"/> 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 <input type="checkbox"/> 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	センターに意見箱を設置し、利用者からの意見を集約している	B (良好)	常時、利用者からの声が聞けるよう、センターに意見箱を設置して、仕組みを構築している。
	利用者アンケート <input type="checkbox"/> 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	2月に生きがい事業・デイサービス事業に関するアンケートを実施	B (良好)	市とも協議の上、利用者ニーズ把握のためのアンケートを実施している。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準10項目/当施設10項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 <input type="checkbox"/> 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 <input type="checkbox"/> 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 <input type="checkbox"/> 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	つり銭管理、利用料徴収等適切に管理している また、経理執行状況については、各区分に分け管理をおこなっている	B (良好)	つり銭、利用料徴収等、適切に管理されている。 また、経理執行状況については、各区分に分けた管理を実施している。
	収支状況 <input type="checkbox"/> 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 <input type="checkbox"/> 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	介護保険事業収入の減収があったが、入浴事業での増収等により概ね前年度並みの収入となった	B (良好)	新型コロナの状況が継続し、デイサービスは稼働率が低迷したが、入浴事業は増収であった。
	経費節減の取組 <input type="checkbox"/> 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 <input type="checkbox"/> 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	電気の法人特約、デマンド監視システム等電気使用料の削減に努めている	B (良好)	デマンド監視システムの導入により、電気代の削減に取り組んでいる。
《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設3項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅳ その他(独自の)	その他 <input type="checkbox"/> 努力事項として掲げた社会貢献及び地域貢献の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	学生の福祉現場実習について幅広く受け入れを行う予定であったが、コロナウイルス感染防止の観点から、現在は見送っている	B (良好)	新型コロナウイルス感染防止のため見送ったことはやむを得ないが、今後の実施に向けて取り組んでほしい。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】			B (良好)		B (良好)

指定管理導入施設実績評価シート（令和4年度）

主な成果 (全体)	介護保険収入	目標	99,039 千円	⇒	実績	92,543 千円
	稼働率	目標	90.9 %	⇒	実績	79.1 %
	入浴料	目標	3,588 千円	⇒	実績	3,430 千円
	一般及びデイ利用者数	目標	126,254 人	⇒	実績	105,457 人
	【指定管理者コメント】					
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため趣味講座発表会の中止はあったが、引き続き感染予防に努めながら、センターの一部利用制限についての緩和や、休止していた講座の再開をすることができた。昨年度と比較して一般利用者数や入浴利用者数は増っており、北・中老人福祉センターでは、一般利用者数について事業計画の目標を達成した。来年度の新型コロナウイルスの5類移行に伴い、センター自主事業や趣味講座発表会の再開等、検討していきたい。</p>						
【施設所管課コメント】						
<p>令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が優先されたことから、すべての事業が予定通り実施できなかったことはやむを得ない。そのような中、感染対策に留意しながら、これまで休止していた講座を再開するなど、市と連絡を密にしなが、自主事業の実施に取り組んできた点は評価する。このことは、一般利用者の増に繋がっている。新型コロナの感染症法の位置付けが変更になる中、より一層指定管理者の事業に取り組む姿勢が重要となるので、施設の目的に沿った施設管理と事業運営をさらに進められたい。</p>						

自主事業 実施による 成果	<主な自主事業の実施状況>				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
	介護予防体操 (全センター)	自主事業	地域の高齢者を対象とした軽運動教室	実施	
	高齢者趣味講座発表会 (全センター)	自主事業	市内老人福祉センターのサークル間交流を目的とした発表会	未実施	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
	老人講座 (木戸老)	自主事業	フラダンス鑑賞や音楽鑑賞といった娯楽講座、体操講座を実施	実施	
	映画上映会 (中老)	自主事業	心身・脳機能の老化防止による介護予防と、利用者の声を事業に反映し、サービスの質の向上につなげることを目的に映画上映会を開催	実施	
	健康講座 (北・中老)	自主事業	域の高齢者を対象に、理学療法士による健康増進や介護予防を目的とした講座を開催。	実施	
【指定管理者コメント】					
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不特定多数の人が集まることが想定される高齢者趣味講座発表会は前年度に引き続き中止となった。各センターでは介護予防体操、気功や園芸療法等講座を実施。また、中止の続いていた健康講座の再開や、新たな事業として映画上映会の実施等、感染対策に留意しながら多くの方に参加いただいた。</p>					
【施設所管課コメント】					
<p>不特定多数の人が集まる高齢者趣味講座発表会の中止は、当時の新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からやむを得ない。新規事業の実施や利用制限の緩和に伴う講座の再開など、自主事業の開催に取り組んでいる点は評価し、引き続き、高齢者の集いの場として、広く地域から親しまれるセンターを目指してほしい。</p>					

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】
	<p>来年度より、老人福祉センターのリニューアルに向けて、中老人福祉センターから順に入浴事業の休止や施設の整備工事が開始される。また中老人福祉センターでは食堂の再開が決定しており、これまでと違った動きにご利用者へご不便をお掛けすることも出てくる可能性がある。その都度アナウンス等柔軟に対応していくよう努める。</p>
	【施設所管課コメント】
	<p>懸案であった老人福祉センターの機能充実に向けた具体的な取り組みが進んでくるが、利用者に寄り添った対応を心がけていただくとともに、市の機能充実のスケジュールや内容をよく認識され、市と十分な連携を図った事業運営を期待する。</p>

特記事項等

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

指定管理者自己評

➡

提出

➡

所管課評価

➡

通知

➡

指定管理者

➡

送付

➡

行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)